生涯教育 学士教育プログラム

カリキュラム

学習教育目標

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		必修選択の別	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容	(1)学校内外において、子どもと子どもを取り巻く人々が、育ち合い、交流し合える場の形成や活動を支援できる。	(2)地域の実情を把握し、課題の発見、解決を図っていく実践力を有し、地域づくりの中心を担える。	(3)正しい自然観を持ち、学校教育の枠を超えて豊かな自然環境と共生する地域社会を支える。	(4)健康・栄養・スポーツを総合的に探究する科目を通じて地域社会に貢献できる。	(5)懐深い人間理解の視点をもち、心を保全するための臨床知を習得した人材。	(6)学校内外にまたがる教育課題(幼児・児童教育や社会教育)を支援する能力。	(7)地域の社会連携様態、自然環境特性、生活習慣、対人関係のいずれかに重点をおいて、課題発見と問題解決、支援を図っていく実践力。
科目	各科目に含めるる必要事項	科目番号	科目名	生涯教育												
			共通科目												○	○
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割	教職111	教職研究	選	2	2−0	1	前・後	教職の意義、教員の役割、職務内容、活動についての概説						○	
	・教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)	教職311	教職セミナー	選	2	2−0	3〜4	前・後	学校教育課題について考察する						○	
	・進路選択に資する各種機会の提供等	全教111	教職研究	選	2	2−0	1	前・後	教職の意義、教員の役割、職務内容、活動についての概説						○	
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教職121	教育原理	選	2	2−0	1〜2	前・後	教育の理念、歴史、思想の概説を行う						○	
		全教121	教育原理	選	2	2−0	1〜2	前・後	教育の理念、歴史、思想の概説を行う						○	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程(障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。)	教職221	教育心理学	選	2	2−0	2〜3	前・後	健常児及び障害児の発達、学習、評価、適応等の教育心理						○	
		教職201	児童心理学	選	2	2−0	2〜3	後	健常児及び障害児の児童期における発達過程、性格形成等の諸問題の概説						○	
		教職202	青年心理学	選	2	2−0	2〜3	前	健常者及び障害者の青年期における発達的特徴及び適応問題等の概説						○	
		教職203	学習心理学	選	2	2−0	2〜3	後	健常児及び障害児の学習過程、学習に関する理論及び学習指導の問題点						○	
		教職204	思考力育成論	選	2	2−0	2〜3	後	思考力や読解力を育成する教育について考察する						○	
		全教221	教育心理学	選	2	2−0	2〜3	前・後	健常児及び障害児の発達、学習、評価、適応等の教育心理						○	
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	教職212	教育行政学	選	2	2−0	2〜4	前又は後	教育と教育行政の基本原理・現状・課題を概説する。						○	
		教職211	教育法	選	2	2−0	2〜4	前又は後	公教育の基本理念・原理・歴史を法的側面から概説する。						○	
		教職213	学校社会学	選	2	2−0	2〜4	前・後	学校及び学校教育の社会的基礎						○	
		全教214	社会教育概論Ⅰ	選	2	2−0	2〜4	前	社会教育の理論と実際を総論的に考察						○	
		全教215	教育社会学	選	2	2−0	2〜3	前又は後	教育の実践・制度の現実を社会学の視点から考察する						○	
		全教216	教育の社会史	選	2	2−0	2〜3	前又は後	日本国民形成論(教育論)の特質の究明						○	
教育課程及び指導法に関する科目	・教育課程の意義及び編成の方法	教職231	教育課程(小)	選	1	1−0	2〜3	前・後	小学校教育課程に関する理論と実践						○	
		全教231	教育課程	選	1	1−0	2〜3	前・後	中等教育課程に関する理論と実践						○	
	・教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教職232	教育方法(小)	選	1	1−0	2〜3	前・後	小学校の教育の内容・方法に関する理論と実践						○	
		全教232	教育方法	選	1	1−0	2〜3	前・後	中等教育の方法に関する理論と実践						○	
		全教239	視聴覚教育	選	2	2−0	2〜3	前・後	視聴覚教育の理論と実践						○	
		全教237	学級経営実践	選	2	2−0	2〜4	後	子ども理解の視点からの学級経営の理論と具体的実践方法を演習を交えながら検						○	
		全教132	教育情報処理Ⅱ	選	2	0−2	1〜2	後	コンピュータを利用した教育情報処理法の演習及び開発、研究を行う						○	
	・道徳の指導法	教職233	道徳教育の研究(小)	選	2	2−0	2〜3	前・後	小学校道徳教育に関する研究						○	
		教職234	道徳心理学	選	2	2−0	2〜3	前	教育心理学的にみた道徳性の概念と発達過程の概説						○	
		全教233	道徳教育の研究	選	2	2−0	2〜3	前・後	中等学校道徳教育に関する研究						○	
	・特別活動の指導法	教職235	特別活動に関する研究(小)	選	2	2−0	2〜3	前・後	小学校特別活動に関する研究						○	
		全教235	特別活動に関する研	選	2	2−0	2〜3	前・後	中等学校特別活動に関する研究						○	
生徒指導、教育	・生徒指導の理論及び方法	教職241	生徒指導(小)	選	2	2−0	2〜3	前・後	小学校における生活指導の研究						○	
		全教241	生徒指導	選	2	2−0	2〜3	前・後	中等学校における生徒指導の研究						○	
	・教育相談(カウンセリング)に関する基礎的な知識を含	教職242	教育相談(小)	選	2	2−0	2〜3	前又は後	児童・生徒の不適応問題に関して事例を通した相談方法の修得と進路指導の概説						○	

カリキュラム

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		必修選択の別	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
科目	各科目に含める必要事項	科目番号	科目名	生涯教育					
相談及び進路指導等に関する科目	む。)の理論及び方法	教職243	カウンセリング(小)	選	2	2−0	2〜3	前・後	進路指導を含めたカウンセリングの理論と技術についての概説、児童・生徒の不適応問題を中心として
	・進路指導の理論及び方法	全教242	教育相談	選	2	2−0	2〜3	前又は後	児童・生徒の不適応問題に関して事例を通した相談方法の修得と進路指導の概説
		全教243	カウンセリング	選	2	2−0	2〜3	前・後	進路指導を含めたカウンセリングの理論と技術についての概説、思春期から青年期の不適応問題を中
		教職331	進路指導の心理学	選	2	2−0	2〜3	後	進路発達と進路指導方法及びカウンセリングの概説
教科又は教職に関する科目		教共208	特別支援教育の理論と実践	選	2	2−0	1	後	特別支援教育の基礎理論と軽度発達障害児の指導のあり方を考える
		英教388	小学校外国語活動Ⅰ	選	2	2−0	3〜4	前	学習指導要領(小学校外国語活動)の目標や内容を検討し理解を深め、外国語活動を担当する際に必要となる基本的な指導法や指導技術につ
		技281	ものづくり	選	2	2−0	2〜3	後	普通教育におけるものづくり教育の役割とその理論的背景，具体的な授業実践例等を紹介するとともに，木材加工や金属加工等の製作活動を通して，ものづくり活動の教育的有用性を検証
		生沖104	離島・へき地教育概論	選	2	2−0	1	後	離島・へき地の学校教育の現状と課題を概観する
		教共209	総合的学習概論	選	2	2−0	2〜4	後	総合的学習の理念と歴史、総合的な学習をめぐる方法的問題、総合的学習の目標・内容・方法、および授業構成について
		教共108	現代社会の諸問題と芸術	選	2	2−0	1〜4	後	女性問題、基地問題、人権問題、地球環境問題等現代社会の諸問題に取り組む現代芸術の実践例を踏まえながら、社会状況の調査等をとうして現代における芸術及び芸術教育の課題を設定し考察する実践的な演習を行う
		教共109	地球温暖化とエネルギー教育	選	2	2−0	2〜3	前又は後	人類の共通課題である環境・エネルギー資源の問題について、物理的及び技術的視点から分析、考察し、ディスカッション等による演習を行うとともに児童・生徒を指導できる能力を養う
		教共110	子ども文化とコミュニケーション	選	2	2−0	1〜3	前	音楽・演劇の基礎行動にあるパフォーマンスを中心として、子どもの遊びと表現行動をワークショップ形式で演習する。あわせて、多様な人間行動の観察を通してコミュニケーション・スキルを高め、コミュニケーションにおける問題を考察する
		教共111	子どもと異文化	選	2	2−0	2〜4	後	現代ヨーロッパ、ドイツ、イタリア、フランス三国の歴史背景と代表的な児童文学を通して、子ども教育の実態を探る。あわせて教育における異文化理解を促す
		教共112	平和と地域	選	2	2−0	1〜4	前又は後	沖縄を素材とした平和学習について、実践的に演習を行う。沖縄戦・基地問題を中心的テーマとして、現場で学ぶことを重視した方法を検討する

学習教育目標

(1)学校内外において、子どもと子どもを取り巻く人々が、育ち合い、交流し合える場の形成や活動を支援できる。	(2)地域の実情を把握し、課題の発見、解決を図っていく実践力を有し、地域づくりの中心を担える。	(3)正しい自然観を持ち、学校教育の枠を超えて豊かな自然環境と共生する地域社会を支える。	(4)健康・栄養・スポーツを総合的に探究する科目を通じて地域社会に貢献できる。	(5)懐深い人間理解の視点をもち、心を保全するための臨床知を習得した人材。	(6)学校内外にまたがる教育課題(幼児・児童教育や社会教育)を支援する能力。	(7)地域の社会連携様態、自然環境特性、生活習慣、対人関係のいずれかに重点をおいて、課題発見と問題解決、支援を図っていく実践力。
					○	
					○	
					○	
					○	
○						
○						
○		○				
○	○					
○						
○	○					
○		○				
○						
○						
	○					

カリキュラム

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		必修選択の別	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
科目	各科目に含める必要事項	科目番号	科目名	生涯教育					
		教共113	新聞活用実践講座	選	2	2−0	1〜4	前	学校教育現場に新聞を活用するNIEの取り組みや新聞の特徴、役割を学び、情報活用能力を養う。併せて、ワークショップ形式で、子どもたちの言語活動の充実や思考力、判断力、表現力等を培う新聞の可能性や活用法を学ぶ。
		教共114	部活動教育の理論と実践	選	2	2−0	1〜4	後	学校外の子どもが育つ場所にでかけ、フィールドワークを実施する 教育の一環としての部活動における教育実践力を養う
		教共115	発達障害入門	選	2	2−0	1〜4	前又は後	通常学級における支援の必要な子ども達への支援の在り方について学ぶ
		教共116	子ども・学校と法	選	2	2−0	1〜4	前又は後	子供や学校に関わる法について、現状と課題を外観する。
生涯教育課程共通		生共101	社会のなかの言語	選	2	2−0	1〜4	前	言葉と社会的要因(地域、性、年齢、階層)との関連を考察する
		生共107	環境科学概論	選	2	2−0	1〜4	前又は後	身近な自然環境について、科学的視点から概説する
		生共103	健康と栄養	選	2	2−0	1〜4	後	健康に生活を送るにあたって、望ましい生活習慣のあり方について概説する
		生共105	心理療法概論	選	2	2−0	1〜4	前	音楽療法、心理療法及び運動療法の基礎理論と実践方法について概説する
		生共102	沖縄の環境と社会	選	2	2−0	1〜4	前又は後	沖縄の環境問題を地域社会との関わりについて社会科学的に概観する
子ども地域教育コース		生子101	1年基礎ゼミ	必	2	2−0	1	前	子ども地域教育コースの入門科目 発達教育・学校外・乳幼児・地域教育経営の各分野の内容把握を
		生子102	子どもの発達と教育・学校制度	必	2	2−0	1	後	子どもの発達と教育制度・学校制度についての概説を行なう
		生子103	知識情報探索法	必	2	2−0	1	前	学術情報リテラシーの概要を理解し、附属図書館等を活用した資料・情報収集の基礎を学ぶ
		生子104	子ども文化論	必	2	2−0	1	後	子ども観を、子どもの視点から、かつ、様々な遊び体験を通して捉え直し、子ども理解のありようを探る
		生子201	地域社会と学習・文化	必	2	2−0	2〜3	前	地域社会における生涯学習の具体的取り組みを実地踏査する
		生子202	子ども学フィールドワークⅠ	必	2	0−2	2	前	学校外の子どもが育つ場所にでかけ、フィールドワークを実
		生子401	卒業研究Ⅰ	必	2	0−4	4	前	発達教育・学校外教育・乳幼児教育・地域教育経営の各分野の教員により卒業研究を行う
		生子402	卒業研究Ⅱ	必	2	0−4	4	後	
沖縄島嶼教育コース		生沖100	沖縄島嶼研究概論	必	2	2−0	1	後	琉球諸島を中心とした島嶼文化の特質を講義、現地巡検を通じて概説する
		生沖101	琉球島嶼歴史概論	必	2	2−0	1	後	琉球史と島嶼性との関係を全体的に概観
		生沖102	琉球列島地理学概論	必	2	2−0	2	後	琉球列島の自然環境を系統的かつ総合的に概説する
		生沖103	地域経営基礎	必	2	2−0	1	後	地域づくりの実践例から地域経営の基礎を学ぶ
		生沖104	離島・へき地教育概論	必	2	2−0	1	後	離島・へき地の学校教育の現状と課題を概観する
		生沖105	現代沖縄社会概説	必	2	2−0	2	前又は後	現代の沖縄社会の社会状況を概観する
		生沖106	沖縄／日本の思想	必	2	2−0	2	後	沖縄及び日本の思索的営みについて考察する
		生沖107	地域調査研究法	必	2	2−0	2	前	地域社会の実状に対する調査・分析方法を学ぶ
		生沖108	平和教育学概論	必	2	2−0	2	前	沖縄戦、基地を巡る諸問題について概観する

学習教育目標

(1)学校内外において、子どもと子どもを取り巻く人々が、育ち合い、交流し合える場の形成や活動を支援できる。	(2)地域の実情を把握し、課題の発見、解決を図っていく実践力を有し、地域づくりの中心を担える。	(3)正しい自然観を持ち、学校教育の枠を超えて豊かな自然環境と共生する地域社会を支える。	(4)健康・栄養・スポーツを総合的に探究する科目を通じて地域社会に貢献できる。	(5)懐深い人間理解の視点をもち、心を保全するための臨床知を習得した人材。	(6)学校内外にまたがる教育課題(幼児・児童教育や社会教育)を支援する能力。	(7)地域の社会連携様態、自然環境特性、生活習慣、対人関係のいずれかに重点をおいて、課題発見と問題解決、支援を図っていく実践力。
	○	○				
			○			
				○		
○					○	
	○					
		○				
			○			
				○		
	○					
○						○
○						○
○						○
○						○
○	○					○
○						○
○						○
	○					○
	○					○
	○					○
	○					○
	○					○
	○					○
	○					○
	○					○
	○					○

カリキュラム										学習教育目標						
免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		必修選択の別												
科目	各科目に含める必要事項	科目番号	科目名	生涯教育	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容	(1)学校内外において、子どもと子どもを取り巻く人々が、育ち合い、交流し合える場の形成や活動を支援できる。	(2)地域の実情を把握し、課題の発見、解決を図っていく実践力を有し、地域づくりの中心を担える。	(3)正しい自然観を持ち、学校教育の枠を超えて豊かな自然環境と共生する地域社会を支える。	(4)健康・栄養・スポーツを総合的に探究する科目を通じて地域社会に貢献できる。	(5)懐深い人間理解の視点をもち、心を保全するための臨床知を習得した人材。	(6)学校内外にまたがる教育課題(幼児・児童教育や社会教育)を支援する能力。	(7)地域の社会連携様態、自然環境特性、生活習慣、対人関係のいずれかに重点をおいて、課題発見と問題解決、支援を図っていく実践力。
		生沖234	市民性教育研究	必	2	2−0	2	後	地域社会の課題探求に対する研究		○					○
		社100	社会科研究Ⅰ	必	2	2−0	1	前	社会科学に関する基礎的研究		○					○
		生沖500	卒業研究Ⅰ	必	2	0−4	4	前	卒業論文		○					○
		生沖501	卒業研究Ⅱ	必	2	0−4	4	後	卒業論文		○					○
自然環境科学教育コース		生科211	基礎物理学Ⅱ	必	2	2−0	2	前	広範な物理分野及びその応用についての概説			○				○
		生科231	基礎化学Ⅱ	必	2	2−0	2	前	化学結合、速度論、平衡論、生命化学などを解説する			○				○
		生科251	基礎生物学Ⅱ	必	2	2−0	2	後	生物の生命現象と進化に関する解説			○				○
		生科272	基礎地学Ⅱ	必	2	2−0	2	後	環境科学の基礎となる天文、気象、海洋に関する概説			○				○
		生科221	基礎物理学実験Ⅰ	必	2	0−4	2	前	コンピュータの活用を含む環境科学の基礎となる物理学の基礎的実験			○				○
		生科141	基礎化学実験Ⅰ	必	2	0−4	1	後	コンピュータの活用を含む環境科学の基礎となる化学の基礎			○				○
		生科161	基礎生物学実験Ⅰ	必	2	0−4	1	前	コンピュータの活用を含む環境科学の基礎となる生物学の基礎的実験			○				○
		生科181	基礎地学実験Ⅰ	必	2	0−4	1	後	コンピュータ活用を含む環境科学の基礎となる地学の基礎的			○				○
		生科222	基礎物理学実験Ⅱ	必	1	0−2	2	後	コンピュータの活用を含む物理の基礎的実験			○				○
		生科241	基礎化学実験Ⅱ	必	1	0−2	2	前	コンピュータの活用を含む基礎化学IIに関連する基礎実験を			○				○
		生科261	基礎生物学実験Ⅱ	必	1	0−2	2	後	コンピューター活用を含む生物に関する基礎的実験			○				○
		生科281	基礎地学実験Ⅱ	必	1	0−2	2	前	自然環境科学の基礎となるコンピューター活用を含む地学の 実験・実習			○				○
		生科400	課題研究Ⅰ	必	2	0−6	4	前	特定のテーマについて教官の指導の下で研究する			○				○
		生科401	課題研究Ⅱ	必	2	0−6	4	後				○				○
生涯健康教育コース		生健100	栄養学総論	必	2	2−0	1	前	栄養学の歴史、各栄養素の体内での働き、消化吸収などについての講義				○			○
		生健101	解剖生理学	必	2	2−0	1	後	人体の生理学的側面について、形態と機能の両面から学び身体と健康の関わりについて発育・発達面からも考える				○			○
		生健111	生理学・運動生理学	必	2	2−0	1	後	健康・病気の理解に必要な生命現象の仕組みや運動に必要な筋・呼吸・循環器系の生理及び健康・体力論、運動処方				○			○
		生健211	健康管理学概論	必	2	2−0	2	後	健康管理の意義及び実施手順を理解させ、実際の場における諸問題解決の対策を検討する				○			○
		生健260	健康科学情報処理演習	必	2	2−0	2	後	コンピュータを活用してレポートのまとめ方、文献検索、統計処理、データ処理、図表作成等の方法を学				○			○
		生健261	運動・栄養処方論演習	必	2	1−2	2	後	運動と栄養をどのように対象者に伝えていくか、その実践方法を演習形式で実践す				○			○
		生健300	栄養指導論Ⅰ	必	2	2−0	3	前	栄養教育・指導に必要な基礎理論を学習する				○			○
		生健405	公衆栄養学	必	2	2−0	4	前	栄養行政と関係法規、国民・県民栄養の現状と動向、公衆栄養活動に関する国内、諸外国の問題点と対策に関する講義				○			○
		生健480	卒業研究Ⅰ	必	2	0−4	4	前・後	講読又は実験調査による個別研究				○			○
		生健481	卒業研究Ⅱ	必	2	0−4	4	前・後	講読又は実験調査による個別研究				○			○
心理臨床科学コース		生心101	基礎ゼミ	必	2	0−2	1	前	大学での学習の基礎的事項を学ぶ					○		○
		生心102	音楽療法概論	必	2	2−0	1	後	音楽療法の役割、資質、論理を概説					○		○
		生心103	運動療法概論	必	2	2−0	1	後	動作療法を中心とした運動療法の基礎理論と実践能力を養う					○		○

カリキュラム

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目		必修選択の別	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
科目	各科目に含める必要事項	科目番号	科目名	生涯教育					
		生心104	臨床心理学	必	2	2−0	1	後	心理臨床の基礎学問としての臨床心理学について概説する
		生心201	生涯発達と脳	必	2	2−0	2	前	人の精神の発達過程を論じるとき、心と脳の両側面から捉える必要がある。幼児から高齢者までの脳と心の発達を論じる。
		生心202	心理臨床実験	必	2	1−3	2	前	実験を通して心理臨床に不可欠な科学的視点を養う
		生心203	心理臨床統計法	必	2	1−2	2	前	心理臨床の研究に必要な統計法を学ぶ
		生心204	心理臨床研究計画法	必	2	2−0	2	後	心理臨床に必要な研究計画及び個別実験・検査について学
		生心301	心理臨床演習Ⅰ	必	2	1−2	3	前	ゼミ形式で、文献研究、実験・調査計画法およびデータ処理等について学ぶ
		生心302	心理臨床演習Ⅱ	必	2	1−2	3	後	ゼミ形式で、卒業研究の作成に向けた文献研究、実験・調査法の演習等を行う
		生心303	心理臨床検査法Ⅰ	必	2	2−0	3	前	心理臨床に必要な臨床検査方法の基礎知識と演習
		生心304	心理臨床検査法Ⅱ	必	2	2−0	3	後	心理臨床に必要な臨床検査方法の基礎知識と演習
		生心305	外国語文献講読Ⅰ	必	2	2−0	3	前	心理臨床に必要な知識を外国語文献講読を通して獲得する
		生心306	外国語文献講読Ⅱ	必	2	2−0	3	後	心理臨床に必要な知識を外国語文献講読を通して獲得する
		生心401	心理臨床実習Ⅰ	必	2	1−2	4	前	病院・学校などの施設で、心理臨床実践を体験すると共に、専門家となる上での心構えを養う
		生心402	心理臨床実習Ⅱ	必	2	1−2	4	後	病院・学校などの施設で、心理臨床実践を体験すると共に、専門家となる上での心構えを養う
		生心403	卒業研究Ⅰ	必	2	0−4	4	前	特定の課題について特定の指導教員のもとで実験調査を行う個別研究
		生心404	卒業研究Ⅱ	必	2	0−4	4	後	特定の課題について特定の指導教員のもとで実験調査を行う個別研究

学習教育目標

(1)学校内外において、子どもと子どもを取り巻く人々が、育ち合い、交流し合える場の形成や活動を支援できる。	(2)地域の実情を把握し、課題の発見、解決を図っていく実践力を有し、地域づくりの中心を担える。	(3)正しい自然観を持ち、学校教育の枠を超えて豊かな自然環境と共生する地域社会を支える。	(4)健康・栄養・スポーツを総合的に探究する科目を通じて地域社会に貢献できる。	(5)懐深い人間理解の視点をもち、心を保全するための臨床知を習得した人材。	(6)学校内外にまたがる教育課題(幼児・児童教育や社会教育)を支援する能力。	(7)地域の社会連携様態、自然環境特性、生活習慣、対人関係のいずれかに重点をおいて、課題発見と問題解決、支援を図っていく実践力。
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○
				○		○